52110-TUF40-03
取り付け/取扱説明書

トムス　ＬＳ　フロントスポイラー

このたびは、トムス フロントスポイラー（以下フロントスポイラー）をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

本製品の取り付け方法を以下に記します。正しい取り付けをお願いいたします。本取り付け説明書は、「自動車整備技能検定3級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等で不明な点は、整備解説書等をご参照してください。なお、取り付け等に関するお問い合わせは、弊社技術までお問い合わせください。

本製品の内容及び付属品は、改良のため予告無く変更することがありますのでご了承ください。

適応車種　本製品は以下の車種に対応しています。（2007年9月現在）

適応車種
レクサス　ＬＳ４６０（ＵＳＦ４０）　平成１８年９月～ レクサス　ＬＳ６００ｈ（ＵＶＦ４５）／ＬＳ６００ｈＬ（ＵＶＦ４６）　平成１９年４月～

取り付け上のご注意　以下の注意を必ず守るようお願いいたします。

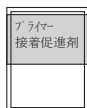
警告

1. フロントスポイラー脱落防止のため、両面テープは確実に圧着し、取り付けボルト等はしっかり締めてください。また、走行前にゆるみがないかチェックしてください。
フロントスポイラーが脱落した場合は、重大事故につながる恐れがあります。
2. 車両をジャッキアップする際は、必ずリジットラック等で車両を固定してください。
3, 塗装に際しては以下の点にご注意ください。
（詳しくは「フロントスポイラー素地品の塗装手順」を参照の事）
⇒塗装乾燥の加熱温度は60度以下で行ってください。＊60度以上の加熱は製品変形の恐れがあります。
4. ビス取付の際は手締めを行ってください。電動ドライバー等を使用しますと部品を破損する恐れがあります。
5. 両面テープの接着力低下防止のため、本製品の装着直後（２４時間以内を目安）の洗車は行わないでください。
両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下するため、貼り直しは行わないでください。
6. 純正用品及び他社製品との同時装着はできません。
7. フロントスポイラー装着により、標準バンパーより全長２５ｍｍ長くなり、地上高３４ｍｍ低くなります。
8. 本製品は車両登録後の取付けを前提としています。登録前に取付けをする場合は持ち込み登録となります。

構成部品　本製品は以下のパーツで構成されています。欠品や破損等が無いことをご確認ください。

①フロントスポイラー ×１ヶ

②４mmタッピングスクリュー ×4ヶ

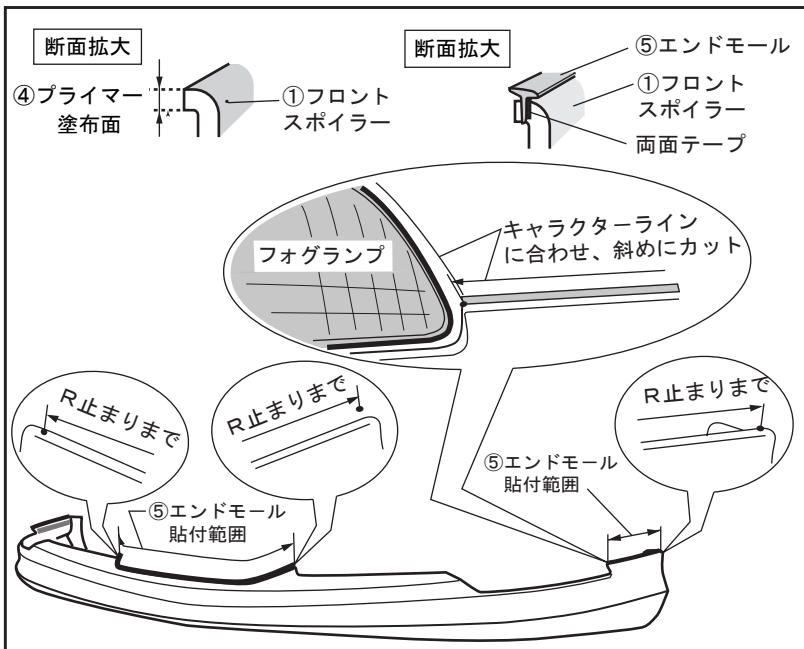
③ゴムスペーサー×4ヶ

④プライマー×1ヶ

プライマー
接着促進剤

⑤エンドモール×１ヶ

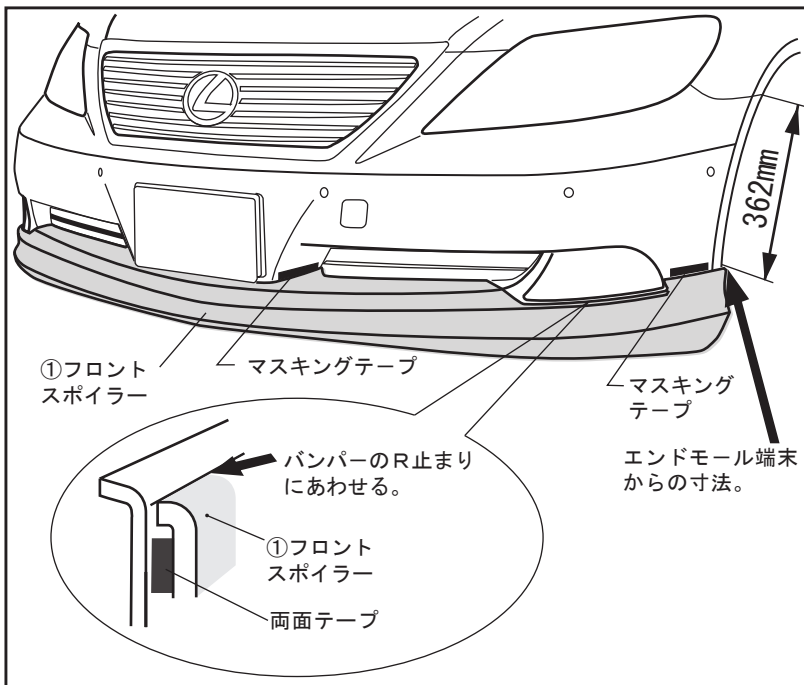
取付手順

1. バンパー下側のアンダーガードの車両ビスを２ヵ所取り外す。

アドバイス
取り外した車両装着ビスは再使用する。

2. ⑤モールを貼り付ける部分を脱脂し、④プライマーを塗布する。

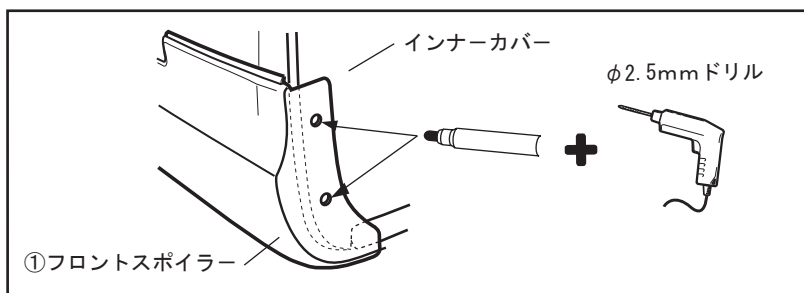
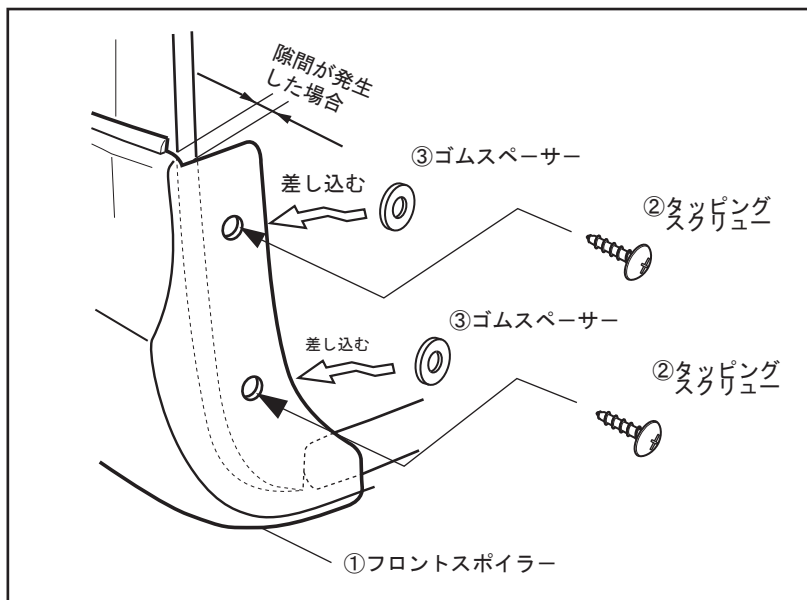
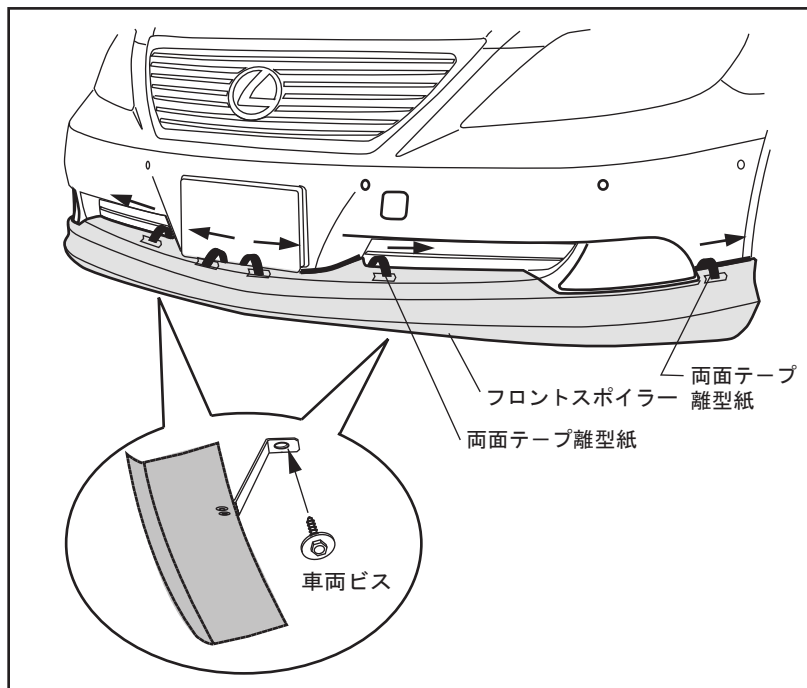
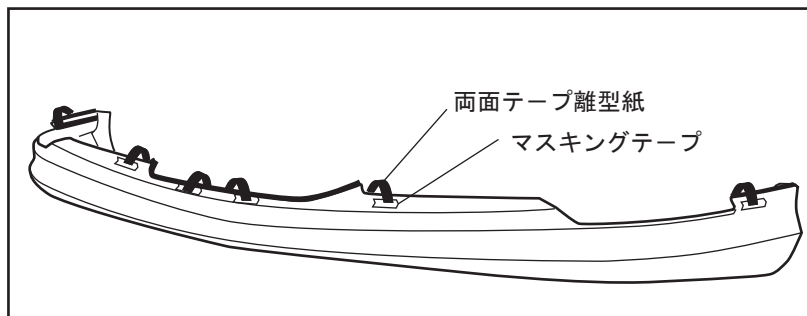
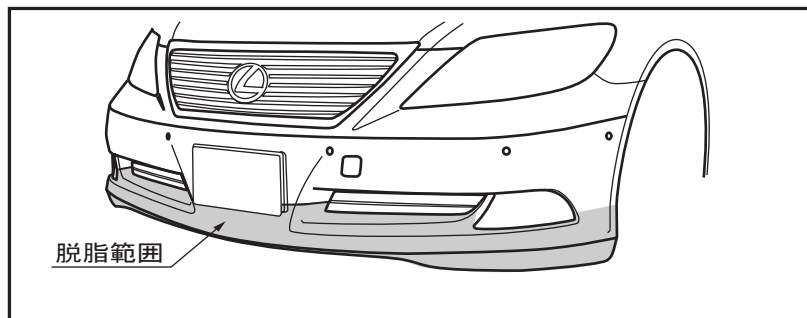
注意
プライマーが塗装面に付着すると、塗装を傷める為はみ出し等に気を付けて作業する。

3. 左図の要領で⑤エンドモールの離型紙を剥がしながら貼り付け後、指示の位置に合わせカットする。

注意
モールの圧着の際は、49N（5kgf/㎠）以上で圧着する。

4. フロントスポイラーをバンパーにあてがい、スポイラー端末をフォグランプ下部のバンパーR止まりに沿って合わせる。
外した車両ビスを再使用し２ヶ所仮止めをする。（左図寸法参照）

アドバイス
ガムテープでスポイラーを固定すると作業が容易になる。
左図を参考にする。

5. 取り付け位置を確認し、タッチ面アウトラインをバンパーへマスキングテープでマーキングする。

注意
マーキングが正しく行なわれないと、フロントスポイラーが正しい位置に取り付けられず脱落の原因となる。

6. 取り付け位置を合わせてマーキングし、スポイラーを一度はずしてからφ2.5mmの穴を左右各２ヵ所あける。

7. フロントバンパーのゴミ、ホコリをウエスで除き脱脂処理を行う。
（左図参照）

注意
脂分の付着は、両面テープの接着力が低下するため、接着面の脱脂処理は十分に行う。

8. フロントスポイラーの両面テープ離型紙を50㎜程剥がし、フロントスポイラー表面側に折り返し、マスキングテープで貼り付ける。

9. フロントスポイラーをバンパーにあてがい、車両ビスで下側２ヶ所仮止めをする。
車両中央からタイヤ側に向かってテープ離型紙を引き抜きながら圧着をする。

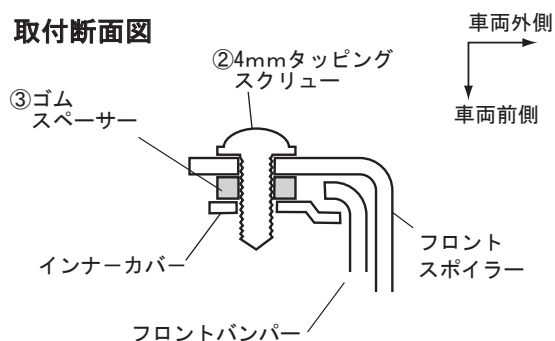
注意
両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下するため、ボディーに付かない様に気を付けて作業を行う。

注意
両面テープの圧着は、車両が少しゆれる程度〔49N(5kgf/㎠)〕で行なう。

10. 全ての②4mmタッピングスクリュー・車両ビスを増し締めし､フロントスポイラーを固定する。

アドバイス

フロントスポイラーの増し締め作業の際にフェンダーアーチ部に隙間が発生する場合は、③ゴムスペーサーを取り付ける。

取付断面図

注意
フェンダーアーチ部のタッピングスクリューを締めすぎると、破損、変形の原因となる。

（お問い合わせ先）
㈱トムス
TEL　03-3704-6191
月～金　ＡＭ9：00～ＰＭ5：00

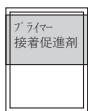
TOM'S

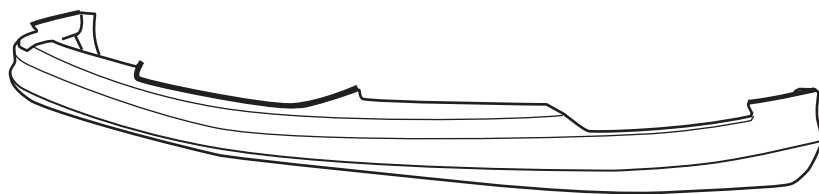
フロントスポイラー素地品の塗装手順

構成部品

①フロントスポイラー ×１ヶ

②４ｍｍタッピングスクリュー ×4ヶ

③ゴムスペーサー×4ヶ

④プライマー×1ヶ

⑤エンドモール×各１ヶ（ブラック、グレー）

Ⅰ塗装作業手順

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂をする。
2. サフェーサー処理を行う。
3. 塗装を行う。塗装乾燥の加熱温度は60度以下で行なうこと。

注意

本製品はＡＢＳ樹脂製のため適切な塗料を使用する。

注意

60度以上の加熱は製品変形の恐れがある。

Ⅱモールの貼り付け作業

1. 塗装終了後、モールを貼り付ける部分を脱脂し、④プライマーを塗布する。

注意

プライマーが塗装面に付着すると、塗装を傷める為はみ出し等に気を付けて作業する。

2. 下図の要領で⑤エンドモールの離型紙を剥がしながら貼り付け後、指示の位置に合わせカットする。

注意

モールの圧着の際は、49N（5kgf/㎠）以上で圧着する。